

★激甚化する自然災害に対する備えとは？、実際に事故や火災が起きた時のアクションとは？

★過去の地震・台風・水害・火災・爆発事故から学ぶ、工場・研究所の防災対策

★「災害が起きても操業を止めない」ために、今から備えるべきBCPと、昨今の災害での事例

★工場だけの問題ではない！ 研究開発部門も知っておきたい災害・事故への備え

セミナーNo.612204



～熊本地震、多発する大規模水害、発火・爆発事故、ヒューマンエラーに学ぶ～

製造業の工場、事業所、研究所における 耐震・防災への備え方、BCP（事業継続計画）の実務と実際

●日 時：2026年12月10日（金）9:50～17:10

●聴講料：1名につき 66,000円（消費税込、資料付）

●会 場：Zoomを使用したLive配信セミナーです。

〔1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき60,500円（税込）〕

勤務先やご自宅のパソコンでご視聴ください。

〔大学、公的機関、医療機関の方には割引制度（アカデミック価格）があります。〕

1. 製造業における工場、事業所の耐震、 防災、BCPの考え方や課題点について

【9:50～11:10】

MCIバリューコンサルティングサービス(株) シニアコンサルタント 太刀川 卓 氏

1. リスクマネジメントの実際

2. 事業継続計画と防災対策

3. 国内外の事業継続への取り組み動向

4. 事業継続計画（BCP）の策定プロセスとポイント

5. 業種・部門別BCPの特徴

6. 事業継続（計画）を推進するために

7. 事業継続計画（BCP）推進事例

【質疑応答】

2. 製造業のための地震対策

【11:20～12:00】

～工場の耐震、防災・BCPをどう考えるか～

(株)構造計画研究所 エンジニアリング営業1部 企業防災チーム 児玉 徹也 氏

1. 企業を取り巻く地震リスク

2. 近年の地震被害から学ぶ

3. 工場の地震リスクをどう考えるか

Q.新耐震と旧耐震の設計思想の違い

Q.新耐震の建物ならば大地震でも壊れないのか？

Q.建物が健全であれば事業は止まらないか？

Q.対策の目標の地震は何を想定すべきか？

Q.防災・BCP対策の具体的な進め方は？

Q.発災後に準備すべきことは？

【質疑応答】

3. 生産工場の耐震、災害対策、BCP

【12:50～14:00】

～国内法、令、規と工業協会の対応状況～

泉化研(株) 菅原 秀一 氏

1. 概論

・生産工場のリスクとハザード

・生産設備等に関する国内法の状況

・生産に関わる組織とヒトの安全性

・生産設備に関する安全性と保安規定

・サプライ・チェーンから見た生産の維持

・グローバルな規制の状況

2. 国内法の現状

・消防法、建築基準法などの現行の規定

・石油業法、電気事業法などの状況

・環境関係法令における状況

・毒物及び劇物取締法などケミカルハザードの扱い
・薬事法（現 薬器法）の規定

・輸送（陸上、海上、航空）の規定

3. 国内の工業団体のアクション

・日本製紙連合会

・石油連盟、電気事業連盟、鉄鋼連盟

・電池工業会と電気用品安全法

・日本化学工業協会、製薬工業会 他

4. 防火、防災の盲点（研究所の安全性、他）

【質疑応答】

3. 外乱が原因となる工場事故事例と 教訓（地震、雷、停電、台風など）

半田化学プラント安全研究所 代表 半田 安 氏

1. 地震が原因で起きた事故

1.1 1964年新潟地震－日本で最初のコンビナート被害

1.2 1978年宮城県沖地震－タンク底板破損

1.3 1980年千葉県北部地震－タンク腐食部破損

1.4 1983年日本海中部沖地震－タンク底部破損

1.5 1987年千葉県東方沖地震－新潟県中越沖地震－原子力発電所被害

1.6 1993年釧路沖地震

1.7 1995年兵庫県南部地震（阪神大震災）

1.8 2003年十勝沖地震－大型タンク火災

1.9 2004年新潟県中越沖地震－新幹線脱線

1.10 2005年宮城県沖地震

1.11 2007年新潟県中越沖地震

1.12 2011年東北大震災

1.13 2026年熊本地震

2. 用役の停止で起きた事故

2.1 停電などの電源停止

2.2 冷却水停止

2.3 空気停止

3. 雷が原因で起きた事故

4. 台風が原因で起きた事故

5. 雨が原因で起きた事故

【質疑応答】

5. 半導体製造工場の安全、防災を含む

BCM取組とBCP対策

キオクシア(株) 四日市工場 企画部 四日市経営管理グループ 池内 徹 氏

1. BCP方針とBCM取組

1.1 BCP推進体制

1.2 四日市工場BCM推進

2. 人命保護、教育/訓練と文書化

2.1 上級救命講習修了者育成

2.2 消防学校入校と自衛力強化

2.3 事故災害防止協議会

2.4 教育/訓練と文書化

3. 大規模地震の備え

3.1 想定リスク、復旧目標

3.2 建物対策、設備対策

3.3 建屋診断システム導入

3.4 各種地震の考察

3.5 予防保全

4. 火災の備え

4.1 めざす姿

4.2 自主点検強化、自衛力強化

4.3 公設消防との連携

4.4 人に頼らない自動消火

【質疑応答】

セミナー申込書

「工場防災BCP」セミナー

No.612204

12／10

・申込書に必要事項をご記入の上、FAX（03-5436-7745）にてお申込みください。

・ホームページからも申込できます。https://www.gijutu.co.jp/

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	携帯電話		
所属部課	氏名（フリガナ）	E-mail	
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください（現在案内が届いている方も再度ご指示ください） 〔 郵送（宅配便）・ショートメッセージ（SMS、携帯電話）・ e-mail 〕			
個人情報の利用目的			
・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため			
・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため			
・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			



TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-7745

●申込方法

1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。

2. お申し込み後はキャンセルできません。

受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

3. 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂く場合がございます。

4. 定員になり次第、申込みは締切となります。